

「東京都高等学校新人テニス選手権大会（個人の部）開催に向けた感染拡大予防ガイドライン（会場校編）」

本ガイドラインは、（公財）日本スポーツ協会および東京都高等学校体育連盟が発出したガイドラインに沿って、感染拡大予防のための留意点についてまとめたものであり、本大会出場関係者は本ガイドラインを遵守し大会会場運営を行ってください。ガイドラインに沿った協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会参加の取り消し・途中退場を求めることができます。

なお、このガイドラインは今後の感染状況によって見直す可能性がありますのでご了承ください。

会場校の対応

- ① 本大会は無観客で行います。応援の生徒、保護者は会場に立ち入ることはできません。
- ② 会場費と同時に後日コロナ感染対策として会場校に 1 日 2 0 0 0 円支払います。各校の事情に合わせて対策費に充ててください。消毒アルコール等感染予防グッズの配布は致しません。
- ③ 参加選手、顧問、検温結果など下記内容をまとめた本専門部指定の「参加同意書兼健康管理チェックシート」を大会当日に提示させ、チェックをしたうえで用紙を選手に返却して下さい。
 - (ア)氏名・学校名
 - (イ)当日の日付・体温
 - (ウ)当日の 2 週間前までにおける健康状態
 - (エ)過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - (オ)同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは 14 日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された場合など
- ④ 「ガイドライン（選手編）」の注意事項をホームページからダウンロードし、受付場所等に掲示してください。
- ⑤ 注意事項が遵守徹底されているか会場内を定期的に巡回・確認してください。
- ⑥ 参加選手、顧問、運営スタッフが会場に入る際、**必ずマスクを着用**させてください。
- ⑦ 受付場所、および試合会場には、消毒液・石鹸などを配備してください。
- ⑧ 受付時、参加者が距離をおいて並べるように目印の設置等を行い、受付時の会話も最小限にし、受付スタッフは必ずマスクを着用してください。
- ⑨ 感染予防対策を優先し、試合前の諸注意を簡略化（紙を渡して説明）するなど、大会運営における慣例や慣習を見直す工夫を図ってください。
- ⑩ 更衣室やトイレ、待機スペースなどは広さにゆとりを持たせ、一度に入室できる人数を制限するなど、他の参加者と密になることを避けるようにしてください。また、換気扇を常に回す、換気用の小窓を開けるなど換気に配慮してください。
- ⑪ 競技場内で、複数の関係者が触れると考えられる場所や物品（筆記用具、ドアノブ、テーブル、椅子など）について、こまめに消毒してください。特に、トイレ内の複数の利用者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）についてはこまめに消毒してください。洋式トイレの場合は「流すときはフタをしめましょう」等の表示をしてください。また、手洗い場には石鹸を用意し、「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をしてください。
- ⑫ 会場に配備しているゴミ箱などを大会期間中は撤去し、ゴミは各自持ち帰らすようにしてください。
- ⑬ 食事の前には、手洗い・手指消毒を行うよう声かけを行ってください。また、大会中の飲食は指定場所以

外で行わせず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめになるよう注意喚起を行ってください。

- ⑭ 大会中に発熱等の症状を訴える者を確認した場合は、保護者に連絡し帰宅させてください。
- ⑮ 会場校用の掲示物は、ホームページからダウンロードできますので、ご活用ください。
- ⑯ 東京都高体連からの通達により、各会場にも感染症対策責任者を設置することとなります。各会場の責任者は、コートレフリーの先生とさせていただきますので、ガイドラインに従って、感染症対策を遵守させていただきます。

※落雷予防について

- ①真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる。②雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。
- ③ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。④大粒の雨や雹（ひょう）が降り出す。⑤近くに雷が落ちる。

以上のどれか一つでも起きた場合、落雷の可能性があります。

直ちに試合を中断し屋内に選手を非難させてください。

選手の安全のため、最後の雷鳴が聞こえてから 30 分経過後再開するようにお願いします。

気象庁 HP “雷ナウキャスト” も利用し落雷の情報収集も行ってください

以上